

50 周年記念館が満席となった
看護学科の全体説明会



KMバイオリジクスアリーナで車椅子バスケットを体験する生徒たち（理学療法学専攻）



猛暑下のオープンキャンパス 千人超来訪

本年度第 2 回

本年度の第 2 回オープンキャンパスが 8 月 23 日（日）行われ、高校生や家族など前年 8 月期を約 100 人上回る 1089 人が模擬実習や学内見学、各種説明会などを通じ本学の魅力に触れました。本年度のオープンキャンパス参加者は、7 月 19 日（日）の第 1 回と合わせ 2051 人となりました。

参加者は、学科・専攻ごとに行われた全体説明を聞いた後、お目当てのコーナーへと足を運びました。模擬実習では血液標本づくり（医学検査学科）、赤ちゃん抱っこ（看護学科）、車椅子バスケット体験（理学療法学専攻）、装具作製体験（作業療法学専攻）、嚥下カフェ（言語聴覚学専攻）など、学科・専攻の特徴を前面に出したコーナーが目白押し。ピア・サポーターによる「先輩と話してみよう」ブースや職員による進学、奨学金等相談コーナーにも途切れなく相談者が訪れていました。

一方、キャンパステラスでは、昨年に続いてアカデミックスキル支援センターの学生指導員らが、全学必修科目「アカデミックスキル」を中心に活動を PR しました。2 人の指導員が軽妙な掛け合いで自身の経験などを披露する姿に、コロシアムを埋めた参加者も引き込まれていました。（NL編集部）

学生指導員の軽妙な掛け合いに参加者も引き込まれていたアカデミックスキル支援センターブース



障害に応じた装具の数々。教員（右）に装着してもらう高校生（作業療法学専攻）



聴覚検査体験コーナーで、優しく接する学生とすっかり打ち解けた様子の生徒たち（言語聴覚学専攻）



簡易白衣に身を包み、真剣な表情で血液標本づくりに挑む高校生たち（医学検査学科）



おなかに 7kg の重りを装着し、妊娠 7 カ月の妊婦を体験した男子生徒。思わず「母の苦勞が分かりました」。（看護学科）



登尾一平准教授
(医学検査学
科)による血液
型検査の体験
コーナー

水俣高生徒と連携 体験コーナー好評



久保下亮准教授(理学療法学科)
専攻)による中高生や指導者
を対象としたミニレクチャー

水俣市「2026 SDGs未来都市フェスタ」に本学ブース

楽しみながらSDGsについて学ぶ「2026 SDGs 未来都市フェスタ」が8月22日(土)、水俣市立総合体育館で開催され、本学も「熊保大がわたしたちの水俣にやってきた!」と題した体験コーナーを設け、多くの来場者の関心を集めていました。

本フェスタはこれまで水俣市(水俣環境アカデミア)が主催していましたが、今年は同アカデミア設立10周年を記念して規模を拡大し、水俣市と水俣高の共催で実施されました。本学は、水俣市、国保水俣市立総合医療センター、水俣高校と医療人材の養成に関する「4者連携協定」を締結しています。この協定は地方創生の一環として「水俣市における医療従事者の育成・確保」を目指すもので、本学教職員の協力のもと、水俣高の生徒を対象とした医療職の紹介や、2年次の「総合的な探究の時間」における研究指導などを継続して行ってきました。また、国保水俣市立総合医療センターでは、本学へ進学し将来同センターへ就職する学生を対象とした独自の奨学金制度を設けています。

今回のフェスタへの本学ブースの出展も、水俣市および水俣高との連携の一環として実

施したものです。水俣高の生徒と共に、「スポーツにおけるけが予防」「血液型検査」「発音の不思議」といった体験コーナーを企画・運営し、多くの来場者から好評を博しました。

イベントは水俣市内外の小・中学校に広く事前告知され、当日は多くの小中学生や保護者が訪れました。今回のフェスタへの出展を通して、一般の来場者や地域の子どもたちが水俣高校の魅力や医療分野への理解と関心を深める一助となり、4者連携の推進に貢献できたのではないかと考えています。

(経営企画課)



会場内に掲示されていた本学
ブースを告知するポスター

Ginkyo 54
2023 夏
銀杏学園通信 ぎんきょう



特集 スポーツリハビリテーションコース
これまでの歩み

4 News & Topics 28
8 体育7年度 運動部活動 29
9 令和5年度入学生インタビュー 30
10 学生生活部からのお知らせ 31
11 新入生インタビュー 32
12 読者アンケート 33

「銀杏学園通信 ぎんきょう」54号発刊

特集はスポーツリハビリテーションコースの歩み

本学広報誌「銀杏学園通信 ぎんきょう」54号(夏号)を発行しました。「スポーツリハビリテーションコースこれまでの歩み」と題した特集では、2022年度のスタートから4年がたち、多方面で生まれた成果を紹介しています。このほか、今年度入学した学生たちのインタビューも掲載しています。ぜひご覧ください。

A4判、32頁。1000部発行。今年度から関係各所への郵送をやめ、大学ホームページに掲出しています。郵送をご希望の方はご連絡ください。

(入試・広報課)

「銀杏学園通信 ぎんきょう」54号
(夏号)の表紙

行事予定（9月7日～9月28日）	
9/8（火）～9（水）	【オンライン形式】合同就職説明会（リハ）
9/8（火）	IR合同研修会・DX合同研修会（九州ルーテル学院大学）
9/9（水）	熊本西高校来学
9/10（木）	令和8年度第1回FDセミナー メンタルヘルス研修会
9/11（金）	学術講演会（妹尾客員教授）
9/14（月）	産官学連携センターFD委員会共催セミナー
9/16（水）	水俣高校・熊本国府高校来学 情報セキュリティ研修会
9/18（金）	学術講演会（摂食嚥下研究チーム）
9/25（金）	後期授業開始 9月卒業式